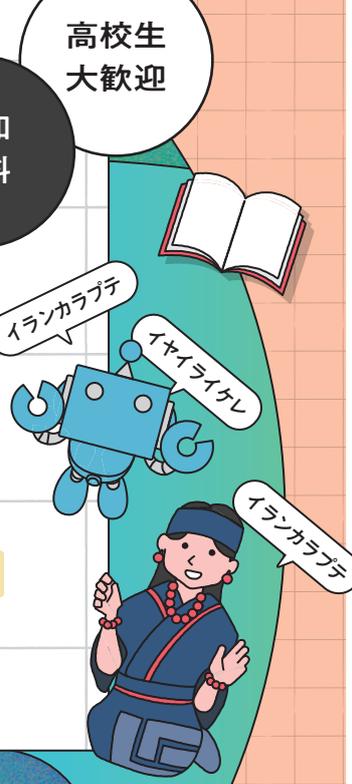
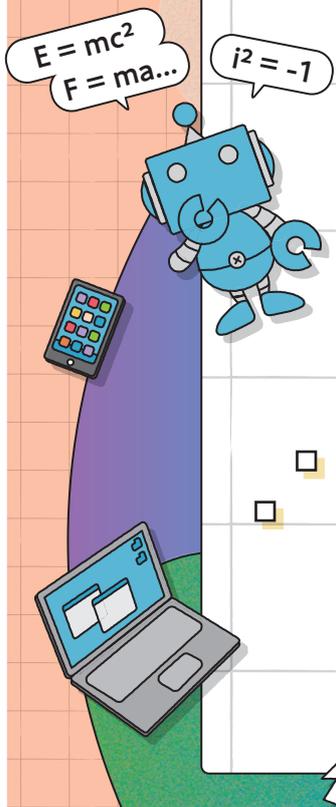


# 京都賞シンポジウム



The 12th Kyoto University - Inamori Foundation Joint Kyoto Prize Symposium

# AIは できる ようになるか?



AIはどんな計算が得意で  
どんな計算が苦手なのか?

京都大学大学院  
情報学研究科  
教授・副研究科長  
**湊真一**



AIはアイヌ語を  
話せるようになるか?

京都大学大学院  
情報学研究科 教授  
**河原達也**



会話支援ロボットで  
認知症予防ができるか?

理化学研究所  
革新知能統合研究センター  
チームリーダー  
**大武美保子**



モデレーター

東京藝術大学  
理事  
**国谷裕子**



2026年

2月15日(日)

13:30 ▶ 17:20

## JPタワーホール&カンファレンス

JR東京駅徒歩1分 KITTE丸の内4階

申込み **先着** 300名

来場者には  
オリジナルグッズプレゼント

お申込みはコチラから

KUIP 検索





京都賞は、公益財団法人 稲盛財団創立者の稲盛和夫氏の、人類の進歩・発展のために貢献したいという強い思いから創設された、我が国が世界に誇る国際賞です。

京都大学では、京都賞の理念に共感し、その素晴らしさが広く世界の人びとに知られ、対象分野や受賞者への関心が高まることを期待して、2014年から毎年京都大学 — 稲盛財団合同京都賞シンポジウムを開催しています。今回は、京都賞の先端技術部門 情報科学分野に焦点を当てて開催します。

AIってどういう仕組みなの？これからの未来、AIはどんなことができるの？逆に、できないことってないの？そんな疑問に3名の講師の観点からお答えします。

# AIは○○○○できるようになるか？

## プログラム

オープニングセレモニー 13:30-13:45

**講演1** AIはどんな計算が得意で  
どんな計算が苦手なのか？ **湊 真一** 13:45-14:30  
京都大学大学院情報学研究所  
教授・副研究科長

**講演2** AIはアイヌ語を  
話せるようになるか？ **河原 達也** 14:30-15:15  
京都大学大学院情報学研究所  
教授

**講演3** 会話支援ロボットで  
認知症予防ができるか？ **大武 美保子** 15:30-16:15  
理化学研究所革新知能統合研究センター  
チームディレクター

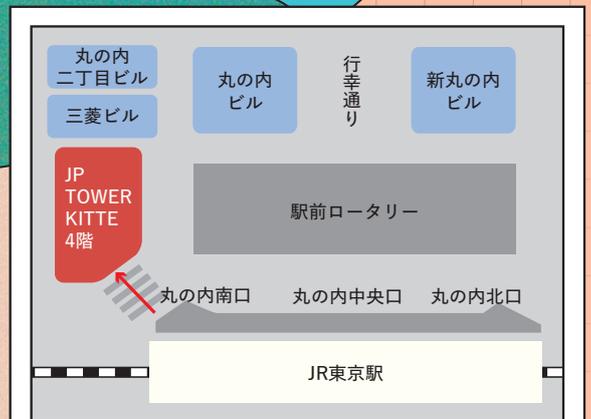
**パネルディスカッション** モデレーター | **国谷 裕子** 16:20-17:20  
東京藝術大学 理事

人工知能(AI)は、コンピュータの高性能化、インターネットの普及と共に進化しつづけてきました。特にここ数年で驚くべきスピードで定着したAIは、我々の日常生活とも切っても切り離せなくなりつつあります。AIは今後、何ができるようになり、我々の生活はどのように変わっていくのでしょうか。クローズアップ現代の初代レギュラーキャスターを務めた国谷裕子さんと共に、3人の研究者の描く未来を覗いてみましょう。

The 12th Kyoto University - Inamori Foundation Joint Kyoto Prize Symposium  
第12回京都大学 — 稲盛財団合同  
**京都賞シンポジウム**  
KUIP

2026年  
**2月15日** 日 13:30 ▶ 17:20  
参加無料 高校生大歓迎

申し込み **300**名  
先着  
来場者にはオリジナルグッズプレゼント  
お申込みはコチラから ▶  
KUIP 検索  
講演動画は、上記サイトにて後日公開いたします



### JPタワーホール&カンファレンス

JR東京駅徒歩1分 KITE丸の内4階  
※公共の交通機関をご利用ください



主催 国立大学法人 京都大学 共催 公益財団法人 稲盛財団

京都賞シンポジウム事務局 TEL 075-753-2225(平日9:00-17:00) E-mail KUIP@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp